



鯉給食 6年 2月2日(金)

高橋鯉屋さんから6年生が鯉の甘煮をごちそうになりました。鯉食は上杉鷹山公が厳冬期の貴重なたくばく源として奨励した、歴史ある郷土料理です。鯉食文化を受け継いでいくことの大切さについても高橋さんから教えていただきました。高橋さんからは、急流をさかのぼることができた鯉は竜になるという中国の故事「登竜門」の話もしていただきました。今回の鯉の甘煮には6年生が4月から中学生になり、竜のごとく活躍してほしいという願いも込められています。



図書ボランティア 2月2日(金)

鈴木恭子さんが図書ボランティアで中間休みに絵本を子どもたちに読んでくださいました。図書室にたくさんの児童が集まり、みんな恭子さんの読み聞かせを楽しそうに聞いていました。また、昔遊びの紙鉄砲の作り方を教えていただきました。ボランティアの打ち合わせの際、鈴木さんが「学校のために何かをしたい」と思いで見守り隊のボランティアを始めた。図書ボランティアのお話もいただきました。読書はとても大切ですね。」とおっしゃっていたのがとても印象的でした。



学校運営協議会

学校運営協議会 2月5日(月)

学校運営協議会で委員のみなさまに子どもたちの授業の様子を見ていただきました。委員の方々からは「授業が大変落ち着いていて驚いた。」「登下校での小学生のあいさつがよく感心している。」とほめていただきました。ある委員の方からは「子どもたちは(地域で)静かで消極的な印象がある。地域住民ともっとざっくばらんな関係になるとよい。」というご意見もいただきました。熟議では「平野の子どもをこんな子どもに育てたい。私たちができること」「子どもが地域と関わり深めることができること」というテーマで1時間、グループに分かれて話をいただきました。たくさんの貴重なご意見をいただきました。詳細は学校HPに載せました。ご覧ください。



平和について考える 2月2日(金)

朝会で、あるイスラエルの親子から平和について考えました。母のシルバーさんはパレスチナ人の癌患者を病院に運んだり、パレスチナの人々と一緒に平和を訴える行進をしました。しかし、ある日、ハマスによって殺されてしまいました。母を愛していた息子のザイゲンさんはこう言いました「怒りと憎しみの感情が、こみあがってくる。しかし、私が憎しみを断ち切らないと平和を願っていた母は、きっと悲しむ」この話を聞いて6年生がすばらしい感想を書いてくれました。詳細については学校HPをご覧ください。

～6年生の感想から～

- 戦争がどれだけ人を悲しませるものなのか、平和がとても大切なものなのかを感じました。
- 母は病気の人を病院に連れていったり、平和を祈って行進するととても優しい人なのに、殺されてしまうのがとてもかわいそうだと思います。私は何のために戦争をして人を殺し合うのか知りたいと思いました。この世界から戦争がなくなっほしいです。
- 今、私たちが暮らしている生活は当たり前ではないと改めて実感しました。母は平和を願い、息子も憎んだり、恨んだりする気持ちをやめて、平和への願いを受け継いだ。本当にすごい家族だと思いました。これからも家族という1秒1秒を大切に、たくさん親孝行したり、団欒をつくっていきたいです。日本もこのようなことがないように心から願います。

授業参観 PTA 母親委員会の給食試食会 2月9日(金)

授業参観と学年部会総会がありました。保護者のみなさまには多数ご参観をいただき、ありがとうございました。子どもたちはお家の方のあたたかい視線を感じながら、元気に勉強をしていました。

また、PTA 母親委員会の給食試食会がありました。この日はタンザニア料理が給食で出ました。貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。



～PTA 母親委員会の給食試食会のご感想から～

- タンザニア風ということで、初めての味にドキドキしましたが、思ったより、おいしく食べられました。酸味が苦手な子どもが多いのではと心配しましたが、子どもたちもおいしいと食べていました。
- 野菜が数種類入っていて、栄養がとれていいと思います。…家でも作ってみたいと思います。サラダもおいしかったです

2月後半の予定

21日(水) 学力検査 国・理
22日(木) 学力検査 算・社
23日(金) 祝日

27日(火) 代表委員会
29日(木) 第3回PTA理事会